

12/8_土 歌舞伎の化粧体験 Vol.4

「歌舞伎の学校」

歌舞伎を知って、日本を知ろう！



ぬし
お主の顔で体験
なさらぬか？
20名限定



講師

日本舞踊家・演出振付家・伝統文化講師

花柳 琴臣 Hanayagi Kotoomi

<http://kotoomi.com/>

Program (プログラム)

・講演

歌舞伎の化粧とは？

白塗り・女形・立役・隈取など歌舞伎の魅力を、より楽しめるコツをお伝えします。

・体験

歌舞伎化粧にチャレンジ！

隈取 獅子の化粧

・写真撮影

顔出しパネルで記念撮影

押し隈(歌舞伎化粧の顔面の隈取を、紙または布を当てて写し取ったもの)を記念品としてお持ち帰りいただきます。

※参加者にご準備いただきたいもの
・タオル(3〜4枚)・洗顔料・ヘアバンド



(春興鏡獅子「後シテ獅子」の稽)

歌舞伎では、衣裳や化粧で身分や役柄が瞬時にわかります。今回は化粧に注目し、歌舞伎独特の化粧法「隈取」の魅力に触れます。ご自分の顔で歌舞伎化粧「隈取」の体験ができます。顔出しパネルでの写真撮影も致します。この機会に、ぜひ隈取を体験してください。

Profile

東京都北区出身、日本舞踊花柳流・専門部師範、NPO伝統芸能振興会認定歌舞伎指導者、東海大学附属高輪台高等学校吹奏楽部 日本舞踊指導講師、岐阜県白川村立白川郷学園 日本伝統文化特別講師

日時 2018年12月8日(土) ① 10:30~12:30 ② 14:30~16:30(開場30分前)

会場 ウィルあいち 愛知県女性総合センター 3階会議室4

愛知県名古屋市東区上堅杉町1

会費 化粧体験あり 2,500円 / 化粧体験なし 1,500円 ※大学生、専修・専門校生、高校生、中学生 1,000円、小学生以下無料

定員 各回20名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

締め切日は、11月30日(金)です。★化粧体験のご希望(有り・無し)と、ご希望の回 ①10:30~②14:30~をご記入の上、メール(info@kabukinogakkou.jp)またはFAX(052-308-6959)にてお申し込みください。

★お振込の確認をもってご参加とさせていただきますので、お早めにお振込みください。

主催:歌舞伎の学校 ☎0568-77-3008

問い合わせ・☎090-2186-2949(たちき)まで

お申し込み | info@kabukinogakkou.jp

会費のお振込み先

■下記、口座まで参加費を11月30日(金)までにお振込みください。

ゆうちょ銀行 00830-6-153512 歌舞伎の学校 立木常雄

■他金融機関からのお振込みの場合

ゆうちょ銀行 089 当座 0153512 歌舞伎の学校 立木常雄



■地下鉄名城線「市役所」駅、2番出口より東へ徒歩約10分
■名鉄瀬戸線「東大手」駅、南へ徒歩約8分
■基幹バス「市役所」下車、東へ徒歩約10分
■市バス幹1「市政資料館南」下車、北へ徒歩約5分

WHY DON'T YOU TRY KABUKI MAKE UP (KUMADORI)?

2018.12.8.SAT

BY POPULAR DEMAND,
IT'S BACK AGAIN!

IN KABUKI, YOUR IDENTITY AND CHARACTER IS INSTANTLY RECOGNIZED
BY THE COSTUME AND MAKEUP. THIS TIME, I WILL FOCUS ON THE MAKEUP ITSELF
AND TALK ABOUT THE CHARM OF KABUKI'S UNIQUE MAKEUP METHOD "KUMADORI"

WHAT IS "KUMADORI"?

KUMADORI IS A MAKE UP METHOD UNIQUE TO KABUKI. IT IS MAINLY USED FOR
THE CHARACTERS APPEARING IN THAT PERIOD OF TIME. ORIGINALLY IT IS SAID
THAT IT WAS DRAWN TO EXPRESS THE BLOOD VESSELS AND STREAKS OF THE FACE.
IN KUMADORI, THE COLORS USED BY THE CHARACTER ARE DECIDED.
KUMADORI IS EXPRESSED NOT AS "DRAWING" BUT "PAINTING". ALSO,
THE LINES ARE BLURRED AND FINISHED WITH THE FINGERS.

Place: Will Aichi (Aichi Women's Center) 3rd Floor Conference Room 4
(1 Kamitatesuginocho, Higashi-ku, Nagoya, Aichi, 461-0016 Japan)

<http://www.will.pref.aichi.jp/frame/f-english.html>

Please see information
on a home page.



- Ten minutes' walk east of Exit 2 of Shiyakusho (City Hall) Subway Station.
- Eight minutes' walk south of Higashiote Station on the Meitetsu Seto Line.
- Ten minutes' walk east of Nagoya Shiyakusho (City Hall) Bus Stop on the Key Route Bus Line.
- Five minutes' walk north of the Nagoya Shisei Shiryokan Minami (City Archives South)
Stop on the City Bus System #Meieki1 (Nagoya Station-Kami-Iidacho) Line.

◆ Note: Parking spaces are limited. We recommend you use public transit.

Time: 1st stage: 10:30 a.m. - 12:30 p.m.

2nd stage: 14:30 p.m. - 16:30 p.m.

Time required (2 hours)

Participation fee: 2500yen (with make up) / 1500yen (w/o make up)

Please send your request by e-mail. (info@kabukinogakkou.jp)

Capacity: Maximum 20 people each stage.

First 20 people make up experience.

*College student, vocational student,
high school student, junior high school student 1000 yen,
elementary school student and under free of charge.

★ The deadline is November 30 (Fri.)

Please make your money transfer by the deadline
to confirm your participation.

- Contents:
1. What is makeup kabuki? (Explanation)
 2. Challenge Kabuki makeup! (Experience)
*Male or female kabuki making
 3. Kabuki face pop out panel for your
commemorative photos.



※ Participants should bring towels (3 to 4) and cleanser and hair band.

Know Kabuki
Know Japan!



Lecturer:

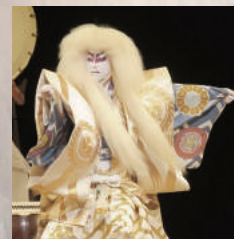
Kotoomi Hanayagi

-Japanese Traditional Dancer, Creative Director, Choreographer-

SPONSORSHIP: KABUKI NO GAKKOU

SUPPORT: AICHI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

CONTACT & INQUIRY: info@kabukinogakkou.jp



歌舞伎を知って、日本を知ろう! "Know Kabuki and Know Japan!"

歌舞伎の学校 豆知識 助六寿司の由来

すけ ろく すし
助六寿司
とは...

「助六寿司」とは、稲荷寿司(あげずし)と、巻寿司を詰め合せたお寿司のことです。【語源、由来】「助六寿司」の「助六」は、歌舞伎十八番の一つ「助六由縁江戸桜(すけろくゆかりのえどざくら)」という演目の主人公の名前である「助六」に由来しています。助六の愛人は、吉原の花魁(おいらん)で、その名前を「揚巻(あげまき)」といいます。「揚巻」の「揚」を油揚げの「稲荷寿司」、「巻」を海苔で巻いた「巻き寿司」になぞらえ、この二つを詰め合せたものを「助六寿司」と呼ぶようになりました。当時の江戸っ子の洒落た命名です。



歌舞伎の学校 <http://kabukinogakkou.jp>

「歌舞伎の学校」とは、人形歌舞伎・講演活動といった実演や、伝承者の育成を通じて、「楽しみながら歌舞伎にふれていただく機会づくり」に賛同する有志によって運営される、歌舞伎文化の伝承活動団体です。親しみを感じていただくことを願い、あえて「学校」というタイトルを用いています。歌舞伎を楽しく伝える教室、海外の人に日本文化を伝える教室、留学生のための歌舞伎教室(体験あり)、海外研修生のための歌舞伎教室(体験あり)など、ご要望にあわせてご用意いたします。教育現場などでの講座、体験教室や企業の福利厚生イベントへの参加の企画、運営をお手伝いいたします。



日本文化体験教室などの企画・運営を
「歌舞伎の学校」がお手伝いいたします。

KABUKI
NO GAKKOU
歌舞伎の学校
LECTURES THE JAPANESE TRADITIONAL ART

LINE@

LINE@ははじめました!

歌舞伎の学校では、LINE@にて
歌舞伎豆知識・歌舞伎・日本の
伝統芸能に関する情報を不定期
で配信しています。歌舞伎をはじ
めとした日本文化に親しみをつけ
づくり活動を行っています。

LINEの「友だち追加」
から「ID検索」または
「QRコード」で登録し
てください。

LINE@

ID → @agt3330v

